

# まちの話題

TOPICS



6/16  
~8/30

## 歴史文化館企画展「熊川御用日記」

若狭町歴史文化館で8月30日まで、県指定文化財の熊川区有文書「熊川御用日記」を通して江戸時代の熊川宿の様子を紹介する企画展が開かれています。熊川御用日記は、月毎に交代して藩や町奉行と住民を仲介する月番問屋の記録帳として、江戸時代の元禄から慶応に至る約170年分34冊が現存しています。

この日記には、熊川宿の荷継ぎや運搬に関する事件、藩や奉行所とのやり取り、街道筋の村々との交渉など、様々な出来事が事細かに記載されています。この企画展には実物6冊とパネルにて展示され、江戸時代の熊川宿で暮らした人々の様子がよみがえります。



野木小学校〈写真:四方由紀子〉



6/28

## 学校訪問コンサート

オーケストラ・アンサンブル金沢のメンバーによる訪問コンサートが野木小学校とみそみ小学校で行われました。

プロの演奏家による生演奏を間近に体験し、子ども達の豊かな感性を養ってもらおうと、パレア文化課が町の事業として毎年開いています。

野木小学校では全校児童65人が、モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」や、ビートルズの「イエスタデイ」など10曲を鑑賞しました。最後には校歌の演奏もあり、児童は手拍子をするなどして生演奏の迫力を堪能しました。

7/1

## 岩屋梨の袋かけ

みそみ小学校3年生17人が、学校近くの農園で特産の二十世紀梨を病気や日焼けから守る袋かけ作業を行いました。

児童たちは、この農園主である吉田清隆さん(岩屋)の指導を受けながら、5月26日に小袋かけをし、それ以来ずいぶん大きくなった実に大袋をかぶせていきました。児童たちは収穫を楽しみに、一生懸命丁寧に作業していきました。9月中旬にはソフトボールくらいに育ち、収穫を迎える予定です。



7/2

## 人権擁護委員感謝状贈呈式及び委嘱状伝達式



役場三方庁舎において、退任する人権擁護委員への感謝状贈呈式と、新任・再任委員の委嘱状伝達式が合わせて行われました。

感謝状は1期3年を務められた赤尾典子さん(写真右から3人目、田井野)には岡本章敦賀人権擁護委員協議会長より、また新任の青木貞子さん(写真右から2人目、世久見)と、再任の中村正人さん(写真右から1人目、堤)には牧川平和福井地方法務局敦賀支局長より委嘱状が伝達されました。青木さんは「不安がいっぱいですが、先輩に習いながら自分の出来ることを精一杯させていただきます」と決意を語られました。渡辺町長は「人の交流が減っているコロナ禍の中、SNSなどの新しい人権問題も出てきていると聞いています。穏やかに暮らしていくためには、委員の皆さんの存在が欠かせません、よろしくお願いします」と激励しました。

## 7/4 縄文ロマンパークでいろいろ体験

縄文文化に楽しく触れてもらおうと、若狭三方縄文博物館は本年度7月～10月に全5回のイベント「縄文ロマンパークでいろいろ体験」を実施します。その1回目となる「縄文ハイキング」が開かれ、町内外から参加した28人が同パーク内の植物を講師から説明を受けながら観察し散策しました。

講師は縄文博物館友の会「DOKIDOKI会」縄文の森づくり部会長の三浦正親さん（成願寺）が務めました。三浦さんは、縄文時代からあるコナラやクヌギを開館前の平成8年より地元小学生が植えたことや、縄文時代の石斧の柄の材料だったユズリハ、丸木舟の材料のスギなどの管理をしていると説明し、竪穴住居の復元もしたことを紹介し「いつでも縄文体験活動ができる村を目指したい」と話しました。親子で参加した方は「子どもは家でゲームばかりしているので誘って参加しました。今日は久しぶりに子どもとゆっくり遊べました」と満足そうでした。



## 7/7 若狭町下水道施設管理組合連絡協議会総会の開催



パレア若狭研修室で、令和3年度の若狭町下水道施設管理組合連絡協議会の総会が行われました。

この協議会は、町内の各下水処理区で下水道の普及促進、啓発活動や処理場の管理などを行っている各地区の管理組合（12組合）の組合長で構成している団体です。

この日の総会では、昨年度の事業報告の後、今年度の事業として、引き続き下水道の利用マナーの向上を目指し、下水道の日の啓発活動、例年実施している小学生に対する下水道の仕組み等の勉強会、処理場見学等を実施していくことについて審議、承認されました。また、若狭町上下水道ビジョンの中にある下水処理場の統合の計画についての説明もありました。

さらに、各地区の組合で実践されている活動内容等についての意見交換もなされ、特に、各家庭における下水道のルール徹底が重要であり、今後も引き続き啓発活動に力を入れていくことについても話し合われました。

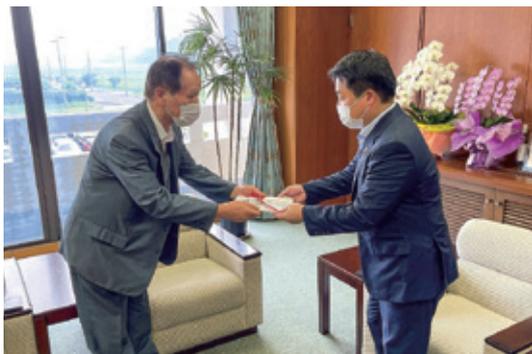
## 7/9 令和3年度水防功労者表彰

若狭消防組合上中消防団長の岡本宏一さん（熊川）が水防功労者として全国水防管理団体連合会から表彰を受け、役場三方庁舎で渡辺町長が表彰状の伝達を行いました。

岡本さんは、平成3年から約30年間にわたり消防・水防活動に献身的に従事されています。永年の功績と、他の団員の模範となる功労者として、今回の表彰を受けられました。



## 7/9 道の駅「若狭熊川宿」に喫煙所設備寄贈



小浜たばこ販売協同組合と日本たばこ産業（JT）福井支店より、道の駅「若狭熊川宿」に喫煙所の分煙区画として植栽プランター等の寄贈を受けました。同組合の山本理事長やJT北陸支社の山口福井支店長らが、役場三方庁舎



において渡辺町長に目録を手渡しました。渡辺町長は感謝状を贈り「景観に配慮した設備をいただき、ありがとうございます。多くの方が気持ちよく訪れていただけるよう観光振興にも役立てていきたい」と感謝のことばを述べました。

## 7/19 防犯ステッカー寄贈

三方交番・駐在所連絡協議会が若狭町へ防犯ステッカーを寄贈しました。増井文雄会長らが役場三方庁舎にて松宮教育長へ防犯ステッカーを手渡しました。

増井会長は「このステッカーを三方地域の小・中学校の通学路に貼ってもらい、不審者を抑止するのに役立てて欲しい」とお願いしました。



## 7/20 郵便局との包括的地域連携に関する協定締結



町は町内郵便局と、町の発展のため、①安心・安全な暮らしの実現に関する事、②地域経済活性化に関する事、③町の魅力発信に関する事、④未来を担う子ども達の育成に関する事、⑤地域住民の暮らしの利便性向上に関する事について包括連携協定を結びました。

具体的な活動内容として、子どもや高齢者等の見守り活動、郵便業務中に発見した「道路の損傷」「不法投棄」「漏水」を町への情報提供することなどが挙げられています。

渡辺町長は「今後より一層緊密に連携を取らせていただき、若狭町と郵便局と手を携え、しっかりと町の発展を実現していきたい」と挨拶しました。

## 7/22 出産お祝い金・絵本贈呈式

町では出産をお祝いし、お子様の健やかな成長を祈念する「あかちゃんスマイル事業」を実施しています。今年度からお子様一人につき3万円の出産お祝い金と絵本を贈呈することとし、この日4月生まれの赤ちゃん7人のうち6人の出席でリブラ若狭びよびよルームにおいて贈呈式が行われました。

渡辺町長は「不安や分からないことがあったら、どんどん町にも相談してください。関係機関とも連携し、元気な笑いが響く町であるよう全力で応援していきたい」とあいさつしました。

保護者の一人は「皆さんに応援されていると感じ、感謝します。頑張って子育てしていきたい」と話していました。



この5冊の絵本の中から希望された1冊を贈呈しました

## 7/24 西塚古墳現地説明会



国指定史跡「西塚古墳」(脇袋)で復元整備のため、6月始めより進められている第二次発掘調査で、古墳時代中期(5世紀後半)の木製品がほぼ当時の姿をとどめて出土しました。木製品は鋤<sup>すき</sup>2点と板状木製品3点の計5点です。鋤は周濠から出土し、古墳完成直後に投げ込まれたと考えられます。県内では初出土で祭祀で使われた可能性があるそうです。



この日10時からの現地説明会では100人以上の見学者があり、2班に分かれ町の学芸員の説明を炎天下の中熱心に聞いていました。

町内からお父さんと見学に訪れた小学生の男の子は「こんな近くで大昔の埴輪が出てきたりしてビックリしました」と興奮気味に話していました。

### 9月10日は下水道の日です。

「下水道の日」は、1961年（昭和36年）、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、当時の下水道を所管していた建設省、厚生省等が協議して「全国下水道促進デー」として始めました。

また、9月10日と定められたのは、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである210日を過ぎた220日（立春から数えて）が適当であるとされたことによるものです。

その後、2001年（平成13年）に21世紀のスタートの年にあたることなどから、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されました。

汚れた水は、下水道をとって処理場に運ばれ、きれいな水に生まれ変わります。快適で衛生的な生活を確保し、川や湖や海などを美しい水に保つため、下水道は大きな役割を担っています。

普段はあまり目に触れる機会が少ない下水道ですが、これを機会に、私たちの快適な生活を支える下水道について、一緒に考えてみましょう。

#### ごみや廃油を流さないで！

生ごみ、野菜くず、油などは、排水管を詰まらせたり、それが原因で悪臭や有害ガスを発生させたり、処理場の機能を低下させたりしますので、流さないようにしましょう。



#### 流していいのはトイレトーパーだけ！

紙おむつや水に溶けにくいティッシュペーパーなどを水洗トイレに流さないようにしましょう。便器や排水管を詰らせる大きな原因となるので絶対にやめましょう。



#### 排水設備を大切に

家庭内のクリーンますなどの排水設備は定期的に清掃するように心がけましょう。

下水道は私たちみんなの財産です。ルールを守り大切に使いましょう。



## みかた温泉 きららの湯

## 健康通信

第14回

### 夏バテのツボ療法

#### 夏バテの原因と症状

夏バテとは夏真っ盛りから残暑の頃にかけて生ずる、全身倦怠感、食欲低下、不眠、抑うつ感などを総称して言います。夏バテの原因は、発汗による水分やミネラルの喪失、暑さによる食欲低下や睡眠時間の短縮による疲労の蓄積、冷房による温度差によって自律神経機能が乱れるためだと考えられています。

#### 夏バテの予防とセルフケア

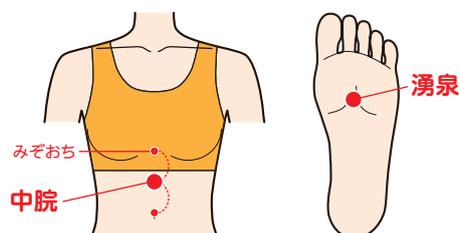
朝は涼しいうちから早起きして、1杯の水分を補給し、日光を浴びて、朝食は必ず摂るようにします。これにより体内時計がリセットされ1日をリズムカルにスタートできます。エアコンは冷えすぎないように25～28℃でセットして、外気温との差は5℃までに。汗で失われる水分はこまめに補給しますが、冷たいものはほどほどにしましょう。温泉に入り、冷房で冷えた体を温めることも効果があります。

食事は疲労回復に効果のあるビタミンB1を。豚肉やウナギ、レバー、豆腐に多く含まれています。またニンニク、玉ねぎ、ニラ、ネギに含まれるアリシンはビタミンB1の吸収を助けます。

#### 夏バテ回復のツボ「中脘」「湧泉」

**中脘**…上腹部の中央にあるツボです。ミゾオチと臍（へそ）を結んだ線の中央にあります。脘とは胃袋のこと。胃を丈夫にして消化機能を回復します。両手の4本指を重ねてゆっくり圧して刺激します。冷房病では温灸も効果があります。

**湧泉**…両足の裏、足指を足底側に曲げた時のくぼみの中央にとります。「押せば命の泉湧く」と言われる疲労回復のツボです。親指を重ねて強く押し3秒間、力を緩めて3秒間を3回繰り返します。



# 若狭・三方五湖

# 1day ウォーク

福井県内在住者のみ

第30回 記念大会  
若狭・三方五湖  
ツデーマーチ  
プレ大会

1日のみ

2021

# 10/9

雨天決行

会場 若狭町多目的交流広場 若狭さとうみパーク

**認定**

- 日本マーチングリーグ公式大会
- 国際市民スポーツ連盟公認大会
- 日本市民スポーツ連盟公認大会
- オールジャパンウォーキングカップ福井県認定大会
- 東海・北陸マーチングリーグ認定大会
- 美しい日本の歩きたくなるみち500選



若狭・三方五湖ツデーマーチ実行委員会 TEL 0770-45-9118 FAX 0770-45-1115  
〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央1-1 若狭町役場 観光未来創造課内 <http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp/>  
E-mail [kankou@town.fukui-wakasa.lg.jp](mailto:kankou@town.fukui-wakasa.lg.jp)

【主催】若狭町 一般社団法人日本ウォーキング協会 NPO法人福井県ウォーキング協会 若狭・三方五湖歩こう会  
若狭町教育委員会 朝日新聞社  
【後援】環境省中部地方環境事務所 福井県 公益社団法人福井県観光連盟 一般社団法人若狭湾観光連盟 福井県レクリエーション協会  
JRA西日本鉄道地域建設部 大塚町黒根市 大塚町吹田市 NHK福井放送局 FBC 福井テレビ FM福井  
【支援】敦賀市 小浜市 美浜町 おおい町 高浜町  
【特別協賛】関西電力株式会社

